

APRC-FY2022-PD-CHN02

海外の政策文書

原文: 国家创新驱动发展战略纲要(中国 中共中央国务院) 2016年5月

URL: [http://www.gov.cn/zhengce/2016-05/19/content\\_5074812.htm](http://www.gov.cn/zhengce/2016-05/19/content_5074812.htm)

## 【中国】

国家イノベーション駆動発展戦略要綱

(Tentative translation)

## 【仮訳・編集】

国立研究開発法人科学技術振興機構  
アジア・太平洋総合研究センター

### 【ご利用にあたって】

本文書は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)アジア・太平洋総合研究センター(Asia and Pacific Research Center;APRC)が、調査研究に用いるためアジア・太平洋地域の政策文書等について仮訳したものとなります。APRCの目的である日本とアジア・太平洋地域との間での科学技術協力を支える基盤構築として、政策立案者、関連研究者、およびアジア・太平洋地域との連携にご関心の高い方々等へ広くご活用いただくため、公開するものです。

### 【免責事項について】

本文書には仮訳の部分を含んでおり、記載される情報に関しては万全を期しておりますが、その内容の真実性、正確性、信用性、有用性を保証するものではありません。予めご了承下さい。

また、本文書を利用したこと起因または関連して生じた一切の損害(間接的であるか直接的であるかを問いません。)について責任を負いません。

APRCでは、アジア・太平洋地域における科学技術イノベーション政策、研究開発動向、および関連する経済・社会状況についての調査・分析をまとめた調査報告書等をAPRCホームページおよびポータルサイトにおいて公表しておりますので、詳細は下記ホームページをご覧ください。

(APRC ホームページ)<https://www.jst.go.jp/aprc/index.html>



(調査報告書)<https://spap.jst.go.jp/investigation/report.html>



本資料に関するお問い合わせ先:

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)アジア・太平洋総合研究センター(APRC)

Asia and Pacific Research Center, Japan Science and Technology Agency

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ

Tel: 03-5214-7556 E-Mail: [aprc@jst.go.jp](mailto:aprc@jst.go.jp)

<https://www.jst.go.jp/aprc/>

中国共産党が第 18 回全国代表大会において提出したイノベーション駆動発展戦略の実施は、科学技術イノベーションの社会生産力と総合的国力向上のための戦略的支援であり、国家発展全体の中核に位置付けなければならないということを強調している。これは、中央政府が新たな発展段階として総局を鑑み、全世界を視野に入れ、重要課題に焦点を当てながら、国全体を牽引するために策定された重要な国家発展戦略である。上記戦略実施をより迅速に進めるべく、本要綱を制定する。

## 1、戦略背景

イノベーション駆動というのは、イノベーションが発展を牽引する第一の動力となることであり、科学技術イノベーションに始まり、制度イノベーション、管理イノベーション、ビジネスモデルイノベーション、業態イノベーションおよび文化的イノベーション等といった複数の分野におけるイノベーションを融合させることで、持続的な知識の蓄積、技術進歩および労働品質の向上を伴う発展形態への転換を推進し、経済の更なる高度化、分業の更なる精細化、合理的構造段階への移行を促進するものである。

イノベーション駆動は国家の命運を担っており、国力の根幹を支えているのは科学技術イノベーション能力である。イノベーションが強力であれば国は繁栄し、イノベーションが非力であれば国は弱体化する。近年、我が国が後進国といわれる重大な要因は、これまで科学技術革命の機会を逃してきたことに他ならない。それにより科学技術の弱体化、ひいては国力の減退を引き起こしている。中華民族の偉大な復興という夢を実現するためには、科学技術を最も意義のある革命力、そして有力な梃子として利用しなくてはならない。

イノベーション駆動というのは世界の趨勢である。世界では新たな科学技術革命、産業および軍事に関する革命が急速に変遷しており、科学分野における研究はマイクロから宇宙規模に至るまで、それぞれの尺度で展開されている。インテリジェンス、エコロジー、ユビキタスを特性とする集団的技術革命は国際産業の分業化において調整役を果たし、ディスラプティブテクノロジーが次々と出現することで、世界競争の枠組みが再構築され、各国国力の見直しが図られ、イノベーション駆動は国家間競争において優勢を占めるための核心的戦略になっている。我が国は歴史を回顧しても極めて貴重な好機に遭遇しているが、その挑戦は非常に厳しいといわざるを得ない。世界の最前線に立って初めて、発展的主導権を手にすることが可能となり、人類の文明進歩において更なる貢献ができる。

イノベーション駆動は発展を迫られている。我が国の経済発展は新常态へと突入し、伝統的開発動力は減退し、粗放型の増長方式では継続が困難である。イノベーション駆動により開発の新たな発動力を生みだし、新たな経済成長点を育成し、継続して我が国経済発展における質と効率を向上させることで、我が国発展のための新空間を開拓し、経済の中高速成長の保持および産業の中高級水準への引き上げという「二つの目標」を実現する。

現在、中国のイノベーション駆動開発は更に加速させるための基盤を備えている。長年の努力により、科学技術の発展はまさに量の増産から質の向上へと飛躍する時期に入り、科学研究体制は日ごと

に整備が進み、人材チームは成長を遂げ、科学、技術、プロセス、産業における自主的なイノベーション能力が急速に向上している。経済がモデルチェンジしたことで、国民生活の持続的改善と国防の近代化はイノベーションに対して、莫大な要望を提出することとなった。巨大な市場規模、完成された産業体系、多様化する消費需給およびインターネット時代のイノベーション効率の向上と結合することで、イノベーションに広大な空間を提供している。中国の特色ある社会主義制度は、力の結集と市場の資源配分という優勢を効果的に結合することで、イノベーション駆動の発展実現の根本的な保障を可能にする。

同時に、我が国の多くの産業はグローバル・バリューチェーンの中で依然として下位から中位程度に位置し、一部の鍵となる核心的技術が制限されている一方で、先進国は科学の最先端や高度技術領域を独占しリードしていることにも目を向けなくてはならない。我が国は産業の高度化を支え、将来的に発展を牽引する科学技術に向けての備えを強化しなくてはならない。イノベーション駆動に適応する組織体制については未だ完全には確立されておらず、なにより企業のイノベーション力も満足ではないことから、イノベーションシステム全体のパフォーマンスも高いとはいえ、経済発展においてイノベーションを柱とする軌道へ移行できていない。科学技術の人材チームは多勢だが、強力とはいえ、指導者や高度な技術を持つ人材が不足しており、革新的な企業家集団による速やかな発展が必要である。イノベーションを後押しするような市場環境と社会づくりには依然として一歩進んだ育成と最適化が必要である。

我が国では急速に社会主義の近代化が推進され、「二つの百年」という奮闘目標および中華民族の偉大な復興という夢の重要段階にある。そのためにはイノベーションを強化し続け、発展し続けなくてはならない。イノベーションを謀ることは未来を謀ることであり、イノベーションを国家意思および全社会における共通行動とすることで、強力な人材、強力な科学技術、強力な経済、強力な国家という発展への路を導き出し、我が国の今後十年、ひいてはより先を見据え新たな成長サイクルを構築する必要がある。

## 2、戦略要求

### (1)指導思想

鄧小平理論の「三つの代表」という重要思想をもって科学発展感の指針とし、習近平総書記の一連の重要講和精神を深く徹底して貫く。「四つの全面」の戦略的布石に基づき、中国の特色を備える独自のイノベーションの道を進み、思想の解放および開放を受け入れ、イノベーション駆動発展を国家の優先戦略として位置付ける。科学技術イノベーションをもって全体のイノベーションを牽引し、組織体制の改革をもってイノベーションのエネルギーを励起させる。また、高効率のイノベーションシステムをもって高水準のイノベーション型国家を建設することで、経済社会発展動力の根本的転換を推進させ、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現するために強大な動力を提供する。

### (2)基本原則

発展と強化である。問題志向を堅持し、世界科学技術のフロンティア、国家の重大要求、国民経済の主戦場に向けた、我が国のイノベーション発展の方向を明確にし、キーとなる分野においては早急に実現させ、更なる競争力形成に取り組む。

改革の深化。科学技術の体制改革および経済社会領域における改革に同時に注力し、科学技術の強化および経済対応、社会主義下での市場経済規律および科学技術イノベーションの新たな規律に準拠し、イノベーションに制約を与えるであろう思想的な障害や制度の垣根を一切排除し、イノベーション駆動の発展を支える良好な環境を構築しなくてはならない。

人材支援の強化。イノベーション駆動の堅持は実質的には人材駆動であり、人をもって基本とすることで、イノベーションが生み出す価値を尊重し、各分野における人材の積極性や創造性を鼓舞し、規模の大きな合理的構造を備え、優れた素質を持ったイノベーション型の人材チームを早急に結成する。

オープン性を拡大。世界的視野をもってイノベーションの計画と推進を堅持し、世界のイノベーション資源を最大限に利用し、我が国の世界イノベーションのポテンシャルを全面的に向上させ、重要分野における牽引的存在かつ重要な規則制定の参与者となることを目指す。

### (3)戦略目標

三段階の戦略がある。

第一段階は、2020年までにイノベーション国家の仲間入りを果たし、中国の特色を備えた国家イノベーションシステムを構築し、小康社会(いくらかゆとりのある社会)建設という社会目標の実現を全面的にサポートする。

——イノベーション型経済の基礎的枠組みを形成。いくつかの主要産業をグローバル・バリューチェーンの中位から上位へ参入させ、国際競争力を備えたイノベーション型企业および産業集団へと成長させる。科学技術進歩への寄与率を60%以上に引き上げ、知識集約型サービス産業の増加値を国内総生産の20%を占めるようにする。

——自主的イノベーション能力の大幅な向上。将来的な発展に向け科学技術イノベーションを受け入れ、産業変革のイノベーションを促進し、経済社会の発展と国家安全を阻む重大なボトルネックとなる問題を突破する。初歩の転換の鍵となるのは、重要な核心技術が長い間人間によって制限されてきたという受動的な状況を覆すことであり、いくつかの戦略的に必要とされる分野においては独自の優位性を形成し、国家の繁栄と発展のために戦略的備蓄の提供、戦略的空間の開拓を図る。研究開発投資を国内総生産の2.5%まで引き上げる。

――イノベーションシステムの連携と高効率化。科学技術と経済の融合をよりスムーズにすることで、イノベーション主体がエネルギーに溢れ、イノベーション連鎖が有機的にリンクし、イノベーション管理がより科学的なものとなり、イノベーションの効率を大幅に改善させる。

――イノベーション環境の最適化。イノベーションを激励する政策や法規の更なる健全化、知的財産権の保護の更なる厳格化により、起業家精神を尊重し、起業家精神を恐れず、起業家精神の価値観を鼓舞するような文化的雰囲気形成する。

第二段階は、2030年までにイノベーション国家の先頭に立ち、駆動力を発展させる根本的転換を実現し、経済社会の発展水準と国際競争力を大幅に引き上げ、経済強国、共同富裕社会を構築するための強固な基盤を築く。

――主要産業をグローバル・バリューチェーンにおけるミドルエンド、ハイエンドへ参入させる。新技術、新製品、新モデルおよび新業態、新たなニーズおよび新市場を創造し続けることで、更なる持続可能な発展、より質の高い職、より高い収入、より良い生活を実現する。

――全体を鑑み、科学技術イノベーションの追随を主とした状況を転換する。いくつかの戦略領域では並走を経て先行しているが、世界の学術発展を牽引する中国学派を形成し、世界の科学技術の発展および人類の文明進歩に大きく影響を与えるであろう独創的な成果を生み出す。国防および科学技術を制約している主要なボトルネック問題を攻略せねばならない。研究開発投資を国内総生産の2.8%まで引き上げる。

――国家イノベーションシステムの完備。科学技術と経済の深い融合と相互促進を実現する。

――イノベーション文化の強化、強力な法治保障により社会全体でイノベーションのエネルギーを起こし、イノベーションの源泉が絶えず溢れる活気ある情勢を形成する。

第三段階、2050年までに世界における科学技術イノベーションの新強国となり、世界の科学技術の中心およびイノベーションの先導者となり、富強、民主、文明の調和がとれた社会主義的近代化国家の建設、ひいては中華民族の偉大な復興という中国の夢の実現を強く支援する。

――科学技術および人材を国力隆盛における最も重要な戦略資源とし、イノベーションの制作制定および制度配置の核心要素とする。

――労働生産性、社会生産力の向上については、科学技術の進歩および総合的イノベーションを柱に据え、経済発展の質を高め、エネルギー資源の消費を削減し、産業のコアコンピタンスの強化へ繋げる。国防科学技術を世界のトップレベルに引き上げる。

——世界トップクラスの科学技術の研究機関、研究型大学およびイノベーション型企業を設けることで、独創的な科学成果や国際水準でトップレベルの科学専門家を輩出、イノベーションによる起業を行う世界の高度人材の結集地とする。

——イノベーションの制度環境、市場環境および文化的環境をより最適化し、知識を尊重し、イノベーションを称え、財産権を保護し、包容と多元を社会全体の共同理念と価値的方向性にする。

### 3、戦略部署

イノベーション駆動の実現は系統的な変革であり、「双輪駆動の堅持、システムの構築、六大改革の推進」に基づく配置により、新たな発展動力システムを構築する。

双輪駆動というのは科学技術イノベーションおよび組織体制の改革という二つの車輪が相互に協調し、持続的に注力することである。イノベーションの強化にはまず科学技術イノベーションの強化が必要である。科学的発見は技術の進歩において決定的な牽引効果を有しており、技術の進歩は科学的法則の発見を推進する。発展支援の方向性と焦点を明確にすることで、科学的探究および技術研究を強化し、持続的なイノベーションが可能な体系的能力を形成する。組織体制の改革においてはイノベーション駆動発展に適応していない全ての生産関係を調整し、科学技術、経済および政府の管理等といった、三方面における組織体制改革を統合的に推進することで、イノベーションエネルギーを最大限解放する。

システムとは国家イノベーションシステムの建設である。各種イノベーションを主体的に相互作用させ、イノベーションリソースを円滑に流動させ、高効率なエコシステムの配置、イノベーション駆動発展の実践キャリア形成、制度配置、環境保全を行う。企業、研究機関、高等学校、社会組織等、それぞれイノベーションの主体機能を定めることで、開放的且つ高効率なイノベーションネットワークを構築し、軍民融合した国防科学技術の共同イノベーションのプラットフォームを建設する。イノベーションガバナンスを改善し、政府と市場の分業をより明確化する。それにより、イノベーション資源の統一的配置を可能にする仕組みの構築、イノベーション支援の政策体系、イノベーション保護の法律制度、イノベーションによる社会環境構築支援、社会全体におけるイノベーション力の励起等を整備する。

六大改革とは、発展方式における規模の拡張を主とした粗放型の増長から高品質・高収益を主とした持続可能な発展への転換、発展要素における伝統的要素を主とした方向性からイノベーション要素を主とした方向性の転換、産業分業におけるバリューチェーンのローエンドからミドルエンド、ミドルエンドからハイエンドへの転換、イノベーションコンピテンスにおける「追随・並走・先行」から「並走・先行」への転換、資源配分における研究開発を中心とした配分から産業チェーン、イノベーションチェーン、資本チェーンの統合的配分への転換、イノベーション集団における科学技術者を中心とし、イノベーションおよび起業家精神を相互作用させる方向に転換することを指す。

## 4、戦略任務

経済競争力の強化を左右する核心的要素、社会発展のために差し迫る需要、国家安全のための重大な挑戦を取巻く問題については、差異化政策および非対称方式を採取することで、重要分野および中核を担う部署を強化する。

### (1) 産業技術システムイノベーションの推進、発展に向けた新たな優位性の創出

工業化と情報化を深い融合を加速させ、デジタル化、ネットワーク化、スマート化、グリーン化を産業競争力の技術基盤とし、各分野の新興技術を用いて業界の垣根を超えたイノベーションを推進する。合理的構造、先進的活用、開放性と互換性、独立性と自主性、国際競争力を備えた近代産業技術システムを構築し、技術の集合性をもって新興産業集団の発展を支援・牽引し、産業の品質向上を推進させる。

1. 次世代の情報ネットワーク技術を開発することで、経済社会発展のための情報基盤を強化する。ヒューマノイド、自然な相互作用とバーチャルリアリティ、マイクロエレクトロニクスとオプトエレクトロニクスに関する技術研究を強化し、モバイルブロードバンド、クラウドコンピューティング、モノのインターネット、ビッグデータ、高性能計算、スマートデバイス等の技術の研究開発および統合応用を推進し、集積回路、産業制御等、独自のソフトウェアハードウェア製品の研究およびネットワークセキュリティ技術等の促進力を高めることで、我が国の経済モデルの転換をはかり、国家のネットワークセキュリティを保障する。

2. スマート・グリーンな製造技術を開発し、製造業のバリューチェーンのハイエンドへの上昇を図る。製造業の技術体系、生産モデル、産業形態およびバリューチェーンを再構築することで、製造業を「大きい」から「強い」へと移行を促す。スマート製造装置等の技術開発を進め、製造技術のネットワーク化、クラウドコンピューティング、ビッグデータ等の製造業における応用を加速させ、製造業のオートメーション化、スマート化、サービス化への移行を図る。伝統的な製造業を全面的にグリーン化し、分散型製造から集約型製造へ転換する。産業技術の基礎的能力およびテストプラットフォームの建設を強化し、基礎材料、基礎部品、基礎プロセス、基礎ソフトウェア等の共通するキーテクノロジーの水準を向上させ、大型航空機、航空エンジン、原子力、高速鉄道、海洋工学機器やハイテク船舶、超高压送変電等といったハイエンドな設備や製品の開発を行う。

3. グリーンエコロジーで、高効率かつ安全な近代農業技術を開発し、穀物の安全、食品の安全を確保する。種子産業の国産化を核心に据え、農業の発展方式をモデルチェンジし、人口が多い一方で土地や水が少ないというボトルネック制約を突破し、生産効率が高く、製品の安全性、資源の節約、環境に適合した近代的な農業発展への道を歩む。動植物の育種および高度な農業設備研究開発のためのシステム強化を進め、広大な面積における高収穫量の食糧生産や生産性が低・中度な田畑改善の技術開発、高度な節水農業、循環型農業、有機農業およびバイオ肥料等の技術開発、標準化・画一化され



た近代的な養殖技術開発を推進し、農業の品質および効率を引き上げ、持続可能な発展を促進する。農業の特定汚染源および重金属汚染予防のための低コスト技術およびモデルを普及し、産業チェーン全体の食品安全保証技術、品質安全を保持する管理技術および安全可遡及性技術を開発し、環境保全、クリーン生産、生態系の保護を全て網羅する食品安全技術体系を構築する。農業を第一次、第二次、第三次産業と融合させることで、全ての産業チェーンにおける価値の向上およびブランド化を実現する発展方式へモデルチェンジする。

4. 安全、クリーンかつ高効率な近代エネルギー技術を開発し、エネルギー生産と消費革命を推進する。エネルギー構造の最適化、エネルギー利用の効率化に焦点をあて、エネルギー応用のクリーン化、低炭素化への転換を推進する。石炭、石油、天然ガス等の化石エネルギーのクリーンかつ高効率な利用という技術的ボトルネックの打破、深海や深い地層等といった複雑な条件下での石油・天然ガス・鉱物資源の探査、採掘技術の開発、シェールガス等の非在来型石油・天然ガスの探査・開発に関する総合技術の向上を目指す。原子力エネルギー、太陽エネルギー、風力エネルギー、バイオマスエネルギー等のクリーンエネルギーおよび新エネルギー技術の開発、設備開発および大規模応用を加速し、大規模な需給相互作用、エネルギー貯蔵やグリッド接続のためのキーテクノロジーを攻略する。新たな省エネルギー技術および省エネルギーが可能な新製品の普及、鉄鋼、石油化学、建材、非鉄金属等のエネルギー多消費産業における省エネルギー技術への改善、新エネルギー車やスマートグリッド等の技術の研究開発・応用の推進を図る。

5. 資源の有効活用とエコロジカルな技術開発を進め、省エネルギー型の環境に優しい社会を構築する。系統化された技術的解決策と産業化方法を用いることで、汚染対策と資源循環利用の技術および産業の発展を図る。大気の大気汚染気象の早期警戒・分析の技術的システムを確立し、高精度な監視・予測技術を開発する。近代的な水資源総合利用システムの構築、地球深部の鉱物資源の探査・開発および综合利用の開拓、グリーンな再製造・資源循環産業の発展、都市の生活ごみの再資源化利用、再生可能資源のリサイクル、工業固体廃棄物の综合利用等の技術体系を確立する。環境技術管理システムを完備し、水、大気、土壌の汚染予防と危険廃棄物の処理装置処理、有害廃棄物の処理や処置、環境検査、環境緊急時技術の研究開発と応用を強化し、環境容量の引き上げを図る。

6. 海洋および宇宙に関する先進応用技術を開発し、海洋経済および宇宙経済を育む。海洋資源の効率的かつ持続利用可能な応用技術の開発、海洋工学設備開発の加速、立体性と同期性を備えた海洋観測システムの構築を図り、我が国における海洋戦略の実施とブルーエコノミーの発展を促進する。宇宙空間へのアクセスおよび利用の技術力向上、宇宙空間のインフラストラクチャー整備、衛星リモートセンシング、衛星通信、ナビゲーション、位置情報サービス等の技術の開発と応用の促進、衛星を応用したイノベーションチェーンおよび産業チェーンの整備を図る。

7. スマートシティとデジタル社会技術を開発し、人に優しい新型都市の普及を図る。新技術と経営革新を柱として新型都市、近代的な都市開発とそれに伴う公共サービスを支援し、社会の統治方法と手段を刷新し、社会の安定と秩序の総合的管理を行う情報化プロセスを加速させ、平和で安全な中国

の建設を推進する。交通、電力、通信、地下ネットワーク等の市政インフラストラクチャーの標準化、デジタル化、スマート化技術を開発し、グリーンビルディング、スマートシティ、エコロジシティ等の分野で主要技術の大規模適用を推進する。大規模災害や公共安全等の緊急避難エリアに関する主要技術や製品開発に取り組む。

8. 先進的かつ効果的、安全かつ利便性の高い健康技術を開発し、重大疾病および人口の老齢化という難題解決を図る。生命科学、中国医学、西洋医学、生体工学等の多分野の技術統合を推進し、重大疾病の予防管理、公衆衛生、リプロダクティブ・ヘルス等の技術保障能力を促進する。新薬、新型ワクチン、先端医療機器および生物治療技術の研究開発。さらに、中国伝統医学の近代化を推進する。オミクスと健康医療に係るビッグデータの研究を促進、プレジジョン・メディシンを発展させることで、遺伝子や慢性疾患の感受性遺伝子スクリーニング技術を開発し、心臓血管疾病、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患、糖尿病等の重大疾病に対する治療技術水準の向上を図る。デジタル医療や遠隔医療技術の開発、予防、医療、リハビリテーション、ヘルスケア、介護等の社会サービスのネットワーク化、カスタマイズ化を推進し、統合健康サービスの新モデルを開発し、国民の健康保障能力を大幅に高め、健康な国造りを支援する。

9. ビジネスモデルイノベーションとして近代的なサービス技術の開発を支え、経済形態の駆動をハイレベル化する。新世代の情報・ネットワーク技術の支援をもって、近代的サービス産業の技術インフラを積極的に発展させ、デジタル消費、電子商取引、現代物流、インターネット・ファイナンス、オンライン教育等の新興サービス産業を拡大し、技術革新とビジネスモデルのイノベーション融合を推進する。工業デザイン、文化クリエイティブおよび関連産業の総合的発展を加速させ、我が国の主要産業の革新的デザイン能力を高める。

10. 産業イノベーションを牽引するディストラプティブテクノロジーを開発し、継続的な新産業やそれに伴う新たな雇用を創出する。既存の投資、人材、技術、産業、規則における「ゼロリセット」を誘引する可能性を持ったディストラプティブテクノロジーに高度に注目し、将来性を備えた新興産業における最先端技術の研究開発を進め、「弯道超车(先端技術で先進国を追い越す)」の実現に努める。モバイルインターネット技術、量子情報技術、宇宙技術の開発、積層造形装置、AI ロボット、自動運転車等の開発推進、ゲノム、幹細胞、合成生物、再生医療等の技術が生命科学、生物育種、バイオテクノロジー産業分野に与える深刻な影響を重視し、水素エネルギー、燃料電池等といった新世代のエネルギー技術の開発、ナノ、グラフェン等の技術の持つ新素材産業の発展を牽引する効果を発揮させる。

## (2) イノベーションの根本的強化、根源の供給強化

国家戦略的ニーズと科学的な探求目標の結合を堅持し、関連領域全局における科学的課題に対する研究部署を強化する。根本的なイノベーション能力を増強することで、我が国の科学発見、技術開発、製品産業におけるイノベーションの全体水準の引上げを図り、産業変革および国家安全保障を支援する。

1. 国家戦略において必要とされる基礎的かつ最先端なハイテクノロジーの研究を強化する。長期的発展と国家安全に関連する「死命を制する」問題については、基礎研究の先見的配置を強化し、宇宙、海洋、ネットワーク、原子力、材料、エネルギー、情報、生命等の分野における重大な基礎研究と戦略的ハイテクノロジー研究への取組みを強化し、主要な核心的技術の安全性、自律性、制御性を実現する。段階的な目標を明確にし、学科や分野領域を超え、優勢的な力を集結させ、重点の突破を加速させ、産業技術進歩のためのオリジナルリソースを蓄積する。

2. 基礎研究における自由な探求を強力に支援する。科学フロンティアに向けた独創的なイノベーションを強化し、多分野において世界の科学研究の牽引に努め、人類の科学的探究への貢献を向上させる。技術躍進の支援、革新的研究の推進、新発想、新発見、新知識、新原理、新方法を積極的に取り入れ、根本的ソースの蓄積を強化する。学問分野のバランスのとれた協調的な発展を促進し、学問分野の連携および統合を強め、多くあるこれからのプロジェクトの支援を重視し、新興学問分野や特殊な学問分野を育成する。

3. 高度なイノベーションを支える多数のインフラストラクチャーやプラットフォームを構築する。大規模科学時代におけるイノベーション活動の特性に適應し、国家の重大な戦略的ニーズに対して、国際水準を備え、学際的および協調的なイノベーションを有する国立の研究所を建設する。大型共有実験装置、データソース、生物資源、知識・特許情報サービス等の科学技術の基礎的なプラットフォーム構築を加速させる。ハイエンドな科学研究計装設備の研究開発を進め、科学研究設備の自給レベルを向上させる。スーパーコンピューターセンターやクラウドコンピューティングプラットフォーム等のデジタルインフラストラクチャーを構築し、ビッグデータを基盤とした先進的な情報ネットワーク支援システムを形成する。

### (3) 地域イノベーション配置の最適化、地域経済成長極の構築

国家の地域開発戦略を重視し、イノベーション要素の結集と流動化をもって産業の合理的分業を促進し、地域イノベーション能力および競争力の全体的引上げを図る。

1. 特色ある地域イノベーションの発展パターンを構築。東部地域は、独創的かつ統合的なイノベーションの向上をすることで、イノベーション駆動発展への移行を全面的に加速させ、国際競争力を備えた産業集団と地域経済の育成に重点を置く。中西部地域は差別化され、飛躍的發展に向かうことで柔軟にイノベーション資源を集め、実現性の高い先進技術の普及と応用を加速させ、重要分野におけるイノベーションの牽引を実現することで、地域の特色を取り入れた経済や新興産業の育成、成長を図る。

2. 地域を超えたイノベーションソースの統合。地域を超えたイノベーションネットワークを構築し、地域間でイノベーション課題を共同設計することで、イノベーション要素の相互利用、技術課題の取組みに対しての提携および組織化を図る。北京、天津、河北、長江経済ベルト等の国家戦略区域における科学技術イノベーション能力を高め、地域共同イノベーションコミュニティを構築し、地域

の統合的発展を統率し、牽引する。北京や上海等といった有利な地域で世界的な影響力を備えた科学技術イノベーションセンターの確立を推進する。

3. 地域イノベーションのモデルとして、牽引するためのポジションを設ける。国家自主イノベーションモデル地域の配置を最適化し、国家ハイテク産業開発地域で、ハイテクノロジーの開発、新産業育成への方向転換とアップグレードを推進、発展した地域においては全面的なイノベーション改革テストを実施推進する。イノベーション省・イノベーション都市を建設し、新産業育成の成長極を設けることで、イノベーションの発展に影響を与えるような牽引機能を強化する。

#### (4) 軍民融合の深化、イノベーション相互連動の促進

軍民融合の発展戦略の相対的要求に基づき、国防科学技術イノベーションにおいて重要な役割を果たし、軍民融合の健全なイノベーション体系構築を加速させることで、軍民の科学技術が深化融合した全要素、多分野、高効率な新たなメカニズムを形成する。

1. 巨視的・統一的メカニズムの整備。経済建設および国防建設の規律に則り、統一的な指導、需要への対応、資源共有可能な軍民融合型の管理システムを構築し、軍民科学技術の戦略計画、方針・政策、資源条件、成果応用を統括し、軍民科学技術の協調的発展、均衡な発展、互換性のある発展を促進する。

2. 軍民共同のイノベーション実施。軍民融合した主要科学研究課題に取り組む機構を設け、基礎研究から重要技術の研究開発、統合・応用までの一体化されたイノベーションチェーンをデザインし、軍民共同の技術プロジェクトの論証・実施モデルを構築し、産学官連携した軍民科学技術イノベーションの新体系を打ち建てる。

3. 軍民科学技術の基本的要素の統合推進。軍民の基本的な共通技術の統合と、基礎的な原材料・部品の汎用化を推進する。海洋、宇宙、ネットワーク等の新分野における軍民融合の高度な発展を推進する。軍民共通基準の制定および統合の実施、軍民規格の双方向変換および軍民規格のシステム統合を促進する。軍民共用の主要な科学研究基地やインフラストラクチャーの建設統括、双方向での開放、情報交流、資源共有を促す。

4. 軍民による技術の双方向転移・実用化の推進。先進的な民間技術の軍事分野における応用を推進し、国防知的財産権制度を改善し、国防知的財産権の帰属と利益分配のスキームを完備し、国防科学技術の成果の民間分野への早急に転換・応用できるよう積極的に指導する。国防科学技術分野における市場参入の緩和、軍事研究開発およびサービス市場における自由競争の拡大、更には優位性を備えた民間企業の軍用品の科学研究・生産・整備分野への進出を積極的に指導する。軍民両用の製品および技術の輸出入を管理するための仕組みを完備する。

#### (5) イノベーション主体の成長、イノベーションによる発展の牽引

イノベーションチェーンの異なる結節点における、イノベーション主体の機能的位置づけを明確にし、主体の機能を明確にすることで、各分野でのイノベーション能力を引き上げ、イノベーション発展の基礎を固める。

1. 世界一流のイノベーション型企業の育成。各業界のリード企業によるレベルの高い研究開発機構の建設や、高度なイノベーション人材の結集を後押しする。リード企業による中小企業や科学研究機関との提携、イノベーションチェーンの体系的配置、産業技術イノベーションに対する全体的解決案の提供を指導する。突出した革新的技術力、強力なイノベーション能力を結集させ、重要産業の発展を牽引するイノベーション型企業を数多く育成し、世界の革新的企業トップ100位へのランクインを目指す。

2. 世界に通用する一流大学および学科の建設。中国の特色ある近代的大学制度の構築を加速させ、管理・運営・評価の分離をさらに推進し、学校運営としての自治を拡大し、内部統治機構を整備する。先導的な大学における基礎研究と卓越した学問への追求を強化し、学際的かつ横断的な科学技術研究団体を形成し、多くの優れた学門集団と高度な科学技術イノベーションの基地を設け、イノベーション能力の評価に基づいた成果型助成制度を確立し、人材育成、学科建設、科学技術研究開発における三位一体のイノベーションの体系的な強化を図る。独創的なイノベーションの能力および経済社会の発展への貢献能力を高め、多数のハイレベルな大学・学科が世界ランクまたは上位に参入できるよう促す。

3. 世界トップレベル科学技術研究機関の建設。研究機関の機能と位置づけを明らかにし、最先端基礎的研究や産業共通性を備える基盤技術の研究開発における中核としての役割を強化する。近代的な研究機関の制度を整備し、イノベーションの法則に適合した分野の特性を体現し、カテゴライズやマネジメントを担う企業による管理構成の実施を図る。国家の重要課題に焦点をあて、優勢的研究資源を効果的に統合することで、総合的でハイレベルな国際科学技術イノベーションの基地を建設し、特定の優勢分野において特色ある世界レベルの科学研究センターを多数建設する。

4. 市場を見据えた新たな研究開発機関の発展。地域性、産業性に関連する重大な技術的な需要に焦点をあて、多様な投資・方式、市場化運営を実施し、多様な形態の先端技術の研究開発、成果の実用化およびビジネスインキュベーターを発展させる。

5. 専門化された技術移転サービス体系を構築。研究開発・設計、パイロット試験の成熟化、ビジネスインキュベーション、試験・認証、知的財産権等各分野における技術サービスを発展させる。国家技術の取引市場体系を整備し、標準化・専門化・市場志向・ネットワーク化した技術および知的財産権の取引プラットフォームを発展させる。研究機関および大学・専門学校では、専門化のための技術移転機関と技術移転人の材チームを設け、技術移転のルートを開通する。

(6) 重大科学技術プロジェクトおよび事業の実施、重点分野における飛躍の実現

国家安全と長期的発展に関連する重要分野において、多くの主要な科学技術プロジェクトおよび事業を展開する。

2020 年に向け、既存の部署による継続した国家科学技術主要特別プロジェクトの実施を加速し、目標を定め、優先順位を明確にすることで、ハイエンド汎用チップ、高級 CNC 工作機械、集積回路設備、ブロードバンド移動通信、石油・ガス田、原子力発電所、水質汚染処理、遺伝子組換え生物新種、新薬開発、感染症予防・管理等の重要な革新的技術の克服、多くの戦略技術と戦略的製品の形成、新産業育成を実現する。

2030 年に向け、その成果を問わず、早急に航空エンジンおよびガスタービンの大型プロジェクトに着手し、量子通信、情報ネットワーク、スマート生産とロボット、深宇宙・深海探査、新素材および新エネルギー、脳科学とヘルスケア等の分野において、十分な論証、正確な方向性、明確な重点を基に、国家の戦略意図を反映した多くの重大科学技術プロジェクトおよび事業を再配備する。

2020 年の重大特別プロジェクトおよび 2030 年の重大科学技術プロジェクトおよび事業は、順を追って系統的に配置し、国際科学技術の新たな発展と進展、更に我が国の経済社会発展の新たなニーズに基づき、順次調整・最適化をする。社会主義市場経済の条件下で、新たな挙国体制の優勢を発揮し、能力の結集・提携・持続的努力・長期的取組みを進め、重大な核心的技術の突破を加速、重大な戦略的製品の開発、国家戦略重点分野の飛躍を実現する。

#### (7) ハイレベル人材集団の育成、イノベーション基盤の構築

科学技術イノベーションを率いる人材と高度技術を持つ人材チームの結成を加速する。重要な専門分野とイノベーションに関連する多くの世界水準を備えた科学者、科学技術指導者、エンジニア等、ハイレベルなイノベーションチームを結成し、第一線のイノベーターや若い科学技術の人材育成に注力する。若い才能のための特別な支援ルートを設け、大学や研究機関、企業のグローバル人材採用をサポートする。

技能と研鑽を積んだ職業精神の提唱を促進し、上級技術者や技術スタッフ等といった高度な技能を持つ人材を各業界で大規模に育成する。人材育成の環境を最適化し、イノベーションによる起業を行う人材の奨励・誘致政策をより積極的に実施し、科学技術成果に対して収益と株式・金融オプションの奨励制度を導入し、科学技術成果の産業化過程で、あらゆる分野と様々な立場のイノベーション人材が相応しい報償を受けられるようにする。

イノベーションによる起業において、企業家が重要な役割を発揮し、企業家精神を強力に提唱することでイノベーションを進め、イノベーションが富をもたらす社会の方向性を確立する。法に基づいて企業家のイノベーション収益と財産権を保護し、イノベーションやリスクを恐れない勇気ある企業家を広く育成し、専門化、市場化、国際化した専門家集団を結成する。

教育のイノベーションを推進し、人材育成モデルの改革を行うことで、科学的精神、イノベーション思考、創造能力および社会責任感の育成を教育の全プロセスを通じて貫く。ハイエンドなイノベ

ション人材と産業技能人材の「二元的支援」による人材育成体系を整備し、一般教育と職業教育の連携を強化する。

#### (8) イノベーションによる企業の推進、社会全体の想像力発展の推進

イノベーションに基づく起業キャリアを構築・整備し、大衆社会を発展させ、大衆によるイノベーションが活発に行われる局面を形成する。

1. クラウドイノベーションの空間開拓。モバイルインターネット、ビッグデータ、クラウドコンピューティング等の近代情報技術を基盤に、新たな起業サービスモデルを開発する。低コストで円滑化された開放型のクラウドイノベーションスペース、バーチャルイノベーションコミュニティを数多く設ける。様々な形式のインキュベーション機関を構築し、「インキュベーション+ベンチャーキャピタル」という起業モデルを構築し、創業者にワーキングスペース、ネットワークスペース、ソーシャルスペース、シェアスペースを提供し、イノベーションによる起業に参加するためのコストとハードルを低いものにする。

2. イノベーション型の小規模・零細企業のインキュベートと育成。小型化、知能化、専門化した産業組織の新たな特性に応じて、分散型、ネットワーク型のイノベーションを推進し、企業のビジネスモデルイノベーションを奨励する。社会資本が小規模・零細企業の技術イノベーションのための公共サービスプラットフォームの構築へ参与するよう導き、小規模・零細企業の「専精特新(専門化・精密化・特徴化・斬新化)」の発展を促し、多くのイノベーション力に満ちた小規模・零細企業の台頭を図る。

3. 全ての人にイノベーションを奨励する。学校におけるメイカー文化導入を促進し、イノベーションによる起業に関して学ぶカリキュラムを設け、ブランド性を備えたメイカー活動を開拓することで、学生の実践的、実用的、起業を奨励する。企業の社員によるプロセス改善や製品設計への参加を支援し、あらゆる有用なマイクロイノベーション、マイクロ・アントレプレナーシップ、小さな発明や改良を奨励し、発想やイノベーションに基づく創意活動を具体的な起業活動へ発展させる。

### 5. 戦略保障

イノベーション駆動の発展戦略を実施するには、制度改革、環境整備、資源投資、開放の拡大等の方面における保障力を強化しなくてはならない。

#### (1) ガバナンスシステムの改革・イノベーション

イノベーション主体の多元化、活動の多様化、経路が多変する新たな趨勢に対応し、政府管理によるイノベーションを推進することで、多元的参与、相乗効果、効率性を備えたイノベーション統治の仕組みを形成する。

国家高次元のイノベーション政策決定諮問機関を設立し、定期的に国内外の科学技術イノベーションの新動向について党の中央委員会と國務院に報告すると共に、主要な政策提言を行う。政府のイノベーションマネジメント機能の転換を図り、政府と市場機能の合理的な位置づけを行う。政府の戦略規格、政策立案、環境整備、公共サービス、監督・評価、重要事業の実施等の機能を強化する。競争力のある新技術、新製品、新業態の開発においては、市場や企業にその決定を委ねる。イノベーションの統治管理に社会が参与する仕組みを構築し、各業界の協会、基金会、科学技術の社会团体がイノベーション駆動の開発においてその作用を発揮できるよう促す。

中央各部門の機能的分業を合理的に決定し、主管部所においてイノベーション需要の構想を固め、成果の普及および応用等の分野でその作用を発揮させる。中央と地方における科学技術管理の理事権を分担する。中央政府機能は全体的、基礎的、長期的事業に重点を置き、地方政府機能は技術開発および転換、応用の促進に重点を置く。

科学技術マネジメントの国家基本システムを構築する。科学技術計画の管理システムを再構築し、国家科学技術計画の管理プロセスの整備・最適化を進め、科学技術計画管理のための国家情報システムを構築し、全プロセスを網羅する監督・評価システムを確立する。国家科学技術報告制度を改善し、国家重大科学研究インフラストラクチャーおよび科学技術基盤プラットフォームの開放・共有システムを構築し、科学技術資源をあらゆる分野のイノベーション主体に向けて開放する。新たな国家イノベーション調査制度を設立し、各地のイノベーション発展の方向性を誘導する。

## (2) 複数チャネルを用いたイノベーション投資の拡大

基礎的、戦略的および公益的研究に対する安定的支援を効果的に増やし、安定性と競争性の相互協調を備えた仕組みを整備する。中央財政の科学技術プログラムおよび資金の管理改革を実施し、使用効率を向上させる。企業の研究開発を奨励する普遍的政策を整備し、企業が技術イノベーションの投資主体になるよう指導する。

中国の国情と合致し、科学技術ベンチャー企業の発展に適した金融サービスモデルの確立を模索する。銀行金融機関における金融製品のイノベーションを奨励し、多層的な資本市場イノベーション支援の機能開拓、エンジェル投資の積極的展開、ベンチャーキャピタル規模の拡大、インターネット金融を運用したイノベーション支援を行う。科学技術成果の転化、中小企業のイノベーション、新興産業育成等の方面における資金効果を十分に発揮させ、社会資本イノベーション投資を指導、率先する。

## (3) 全方位におけるオープンイノベーションの推進

グローバルなイノベーション資源の流動加速および我が国の経済的地位の上昇という歴史的チャンスを掴み、世界における中国のイノベーション資源能力の配分を向上させる。企業の世界に向けたイノベーションネットワークの構築、海外における研究開発センターの設立を奨励し、国際規範に基づいた国外のイノベーション企業や研究開発機関の合併買収、合併、資本参加を奨励し、海外における



知的財産権の運用能力向上を支援する。人工衛星、高速鉄道、原子力、スーパーコンピュータ等に焦点を当て、中国の先端技術や設備の世界進出を促進する。戦略的新興産業、ハイテクノロジー産業、近代的サービス産業への外商投資を奨励し、多国籍企業の中国における研究開発センター設置を支援し、資金導入、人材導入、技術導入結合を実現する。

グローバルな科学技術イノベーション統治への参与を深め、率先してグローバルなイノベーション課題を設定し、主要な国際科学技術の協力規定策定に積極的に参与し、食糧安全保障、エネルギー安全保障、環境汚染、気候変動および公衆衛生等の世界的課題に共同対処する。イノベーション対話を充実、深化を図り、「一帯一路」戦略構想およびアジア太平洋相互接続青写真の実施を中心に、沿線国家の科学技術イノベーションの基盤の共同構築を図る。国際的な科学プログラムやプロジェクトに積極的に参与・主導し、国家の科学技術プログラムにおける外部への開放レベルを引き上げる。

#### (4) 優れたイノベーション志向に対する評価制度の整備

様々なイノベーション活動の規則および特徴に基づき、科学的かつ分類されたイノベーション評価制度体系を確立する。大学および専門研究機関の分類・評価、功績評価を推進し、技術転換および研究成果の経済社会への影響を評価指標として組み込み、評価結果を科学技術振興費の財政支援における重要な根拠に位置付ける。人材評価制度を整備し、役職評価制度の一步進んだ改革整備を行い、事業主の評価自主権を拡大する。第三者による評価を普及させ、政府、社会、民衆等といった様々な複数の関係者が参加する評価の枠組みを模索し、社会化、専門家、国際化された評価チャンネルを開拓する。国家科学技術の奨励制度改革、構造の最適化、量の削減、質の向上、申告制から推薦制への段階的改善、個人に対するインセンティブ強化を行う。ブランド力と信頼性を備えた社会的褒賞を開拓する。国民経済の算定体系を整備し、イノベーション活動を反映した研究開発費を投資統計へ組み込むことを段階的に模索し、無形資産の経済貢献への反映、イノベーション活動に対する投資および有効性を強調する。国有企業の評価機構の改革整備を進め、研究開発投資およびイノベーションの功績を重要な査定指標とする。

#### (5) 知的財産権の基準、品質およびブランド戦略の実施

知的財産権強国の建設を加速する。知的財産権分野の改革を深化し、知的財産権戦略の綿密な行動計画を実施し、知的財産権の創造、運用、保護、管理能力の向上を図る。市場が主体となった知的財産権の創造と運用を指導、支援し、知的財産権の利益分配の仕組みを共有し、イノベーション成果の知的財産権化を推進する。

司法による知的財産権保護の主導作用を十分に発揮し、全国民の知的財産権保護に対する意識強化、イノベーションのための基本保障作用の強化を図る。知的財産権の乱用を防止のための独占禁止審査制度を整備し、知的財産権侵害に係る国際調査および海外における権利維持のための仕組みを構築する。

中国における基礎水準の向上。基盤として通用される規格の研究開発強化、技術イノベーション、特許保護および標準化の相互支援メカニズムを整備し、即時の先進技術転化を標準とする。我が国の産業においても先進的な国際規格採用を推進し、強制規格の制定および実施の強化、産業高度化を支援する規格集団を形成し、産業における技術規格と産業参入の水準の総合的向上を図る。我が国の企業、連盟および社会団体の参与あるいは国際標準の研究開発の主導を支援し、我が国の優勢的技術や基準が国際標準になるよう促す。

質量強国および中国ブランドの構築を推進する。品質と信頼に基づく体系を整備し、優れたブランドイメージ、サービスプラットフォームの整備、一流の品質レベルを備える数多くの優勢企業および産業集団を形成する。ブランド評価に係る国際基準を策定し、国際的に相互承認したブランドの評価体系を確立し、中国優良ブランドの国際化を押し進める。

#### (6) イノベーションに友好的な社会環境の育成

イノベーションを保護する法治環境の整備。イノベーションの脆弱な部分および分野における立法プロセスを加速し、イノベーション志向に不適合な法規文書を修正し、イノベーションを制限する制度や規定を廃止し、一体化および精細化された総合的な法治保障体系を構築する。

開放性と公平性を備えた市場環境を育成する。業界独占の打破と市場分離を加速させる。需要側のイノベーション政策の指導的役割を強化し、国際規則に沿った政府調達制度を設け、大型重大技術装備の発注、一般特惠的な財政・税務および保険等の政策手段を用いて、企業のイノベーションコストの削減を図り、イノベーション製品およびサービスの市場空間を拡大する。要素価格形成メカニズムの市場化改革を推進し、エネルギー資源、生態環境等の分野における厳格な規制強化を行い、技術および人材等のイノベーション要素の製品価格における重要度を高め、イノベーションに長けた者には更なる競争優位性を獲得させる。

イノベーションを尊重する文化的環境を整備。多数の科学技術者らによる愛国心と国家への献身、困難を乗り越え、成功を目指す感動的功績と崇高な精神の広報に尽力し、社会全体における創造の支援および卓越を追究したイノベーション文化を形成し、イノベーションを民族精神の内実として推進する。百家争鳴を提唱し、科学者の個性的な学術文化を尊重し、先例となることを恐れず先頭に立ち、大胆な疑問を持つイノベーションへの自負を強化する。科学研究における試行錯誤や探求の価値を重視し、イノベーションを奨励し、失敗に対して寛容なフォールトトレラントメカニズムを確立する。落ち着いて科学研究の行える雰囲気を作り、科学者らの学問の自由を保障する。科学研究の信頼性構築を強め、多数の科学技術従事者が学術道徳を遵守し、社会的責任を果たすよう指導する。科学教育を強化し、科学教育の指導内容や形式を充実させ、青少年の科学技術への関心を喚起する。科学技術の普及を強化し、国民全体の科学リテラシーを向上させ、社会全体で科学理性精神を形成する。

## 6. 組織での実施

イノベーション駆動の発展戦略の実施は、我が党の新時代における重大な歴史的使命である。全党員・全国民が考えを一つにし、各級の党委(中国共産党委員会)および政府は責任感と緊張感を強く持ち、統一的な計画、系統的な配置を入念に組織し、着実に推進していく必要がある。

指導強化。国家科学技術体制改革およびイノベーション体系の構築指導チームは、中国共産党中央委員会、国務院の統一部署に従って本要綱の具体的組織および実施を担い、イノベーション駆動の発展に関する重大戦略課題の研究・審議を強化し、要綱の実施を指導・推進する。

分業および連携。国務院と軍の各関連部門、各省(自治区、直轄市)は、本要綱に基づき具体的な実施計画を策定し、大局への意識や責任への認識、連携を強め、力を合わせていかななくてはならない。

試験事業の展開。課題の分析を強化し、責任を担う部署と進捗状況を明確にし、年度および段階的な実施計画を制定する。重大な改革課題および主要な政策措置については、具体的な方案を定め、試験事業として展開する。

モニタリングと評価。イノベーション発展を主導する評価の枠組みを定め、イノベーション駆動の発展の有効性を重要な評価指標に据え、多数の幹部が行政における正確な成績観を樹立できるよう指導する。イノベーション調査を強化し、定期的なモニタリング・評価と輾転調整メカニズムを確立する。

広報強化。世論への普及、イノベーション駆動発展の新たな進展と新たな成果を即時公表、即時報道し、イノベーション駆動の発展理念を社会全体の共通認識とすることで、社会全体がイノベーションを積極的に参与・支持するよう動員する。

全党および社会全体は、習近平同志を総書記とする党中央委員会を中心として緊密に団結し、イノベーション主導の発展に総力を結集し、総合的なイノベーション国家建設のために、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現すべく努力奮闘しなくてはならない。